

令和元年10月8日
環境清掃部清掃リサイクル課

東京2020大会のメダル製作に向けた小型家電の回収結果について

2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピック競技大会の入賞メダル製作において、使用済み小型家電に含まれる金属類を活用する「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト（東京2020組織委員会主催）」（以下、メダルプロジェクトという。）に、本区も平成29年3月より協力をしてきた。

入賞メダルは約5,000個製作されるが、その製造に必要な原材料（金・銀・銅）の予定数量の回収が出来たため、平成31年3月31日をもってメダルプロジェクトは終了した。

記

1 回収期間

平成29年3月23日～平成31年3月31日

2 回収品目（個人や家庭で使用されていた小型家電9品目）

携帯電話、デジタルカメラ、ポータブルビデオカメラ、携帯音楽プレーヤー、携帯ゲーム機、ポータブルカーナビ、電子辞書、電卓、リモコン・ACアダプター・ケーブル等の付属品

3 本区におけるメダルプロジェクトへの小型家電引渡数量

	小型家電 回収ボックス	粗大ごみからの ピックアップ回収	携帯電話専用 回収ボックス	合計
平成29年度	4,637 kg	201,740 kg	15 kg	206,392 kg
平成30年度	4,866 kg	416,820 kg	113 kg	421,799 kg
合計	9,503 kg	618,560 kg	128 kg	628,191 kg

- ・携帯電話回収ボックスは、平成29年7月から開始
- ・粗大ごみからのピックアップ回収は、平成29年10月から開始

4 メダルプロジェクト全体の小型家電回収量

(1) 全国参加自治体による回収量

約78,985トン（携帯電話含む小型家電回収）

※うち江東区分は約628トン（全体回収量の約0.8%）

(2) NTTドコモによる回収量

約621万台（ドコモショップ約2,400店舗にて携帯電話を回収）

5 最終的な確保金属量

金： 約32kg

銀：約3,500kg

銅：約2,200kg

※約5,000個の入賞メダルに必要な金属量を100%回収

6 メダルプロジェクト参加自治体数

1,621自治体（全市区町村の9割以上が参加）

7 その他

メダルプロジェクト終了後も、小型電子機器等の再資源化を推進するため、小型家電回収ボックス及び粗大ごみからのピックアップによる使用済み小型家電回収は、引き続き実施している。（携帯電話専用回収ボックスでの回収は、メダルプロジェクト期間限定実施のため終了）